

●正答

問題番号	解 答	配点	備 考
1	問 1 -8	2	
	問 2 $7a+5$	2	
	問 3 $7\sqrt{6}$	2	
	問 4 $2x^3y$	2	
	問 5 $(x+2)(x-2)$	2	
	問 6 $(x=) \frac{5y+7}{2}$	2	
	問 7 $(y=) \frac{3}{4}x$	2	
	問 8 36 (度)	2	
	問 9 3π (cm)	2	
	問 10 $a-4b \geq 10$	2	
	問 11 96 (度)	2	
	問 12 $(x=) 1 \pm \sqrt{3}$	2	
	問 13 8.5 (秒)	2	
	問 14 $-9 \leq y \leq -1$	2	

●解説

1 問 1 $(-2) \times 4 = -2 \times 4 = -8$

問 2 $5a-1+2(a+3)=5a-1+2a+6=7a+5$

問 3 $\sqrt{24} + 5\sqrt{6} = 2\sqrt{6} + 5\sqrt{6} = 7\sqrt{6}$

問 4 $8x^4y^3 \div 4xy^2 = \frac{8x^4y^3}{4xy^2} = 2x^3y$

問 5 $x^2-4=x^2-2^2=(x+2)(x-2)$

問 6 $2x-5y=7$ $-5y$ を移項して, $2x=5y+7$ 両辺を 2 で割って, $x=\frac{5y+7}{2}$

問 7 y が x に比例するので, 式を $y=ax$ とおく。 $(8, 6)$ を通るので, $6=8a$ $a=\frac{3}{4}$ よって, $y=\frac{3}{4}x$

問 8 平行線の錯角が等しいことと, 三角形の内角と外角の性質より, $\angle x+45^\circ=81^\circ$ $\angle x=36^\circ$

問9 おうぎ形の弧の長さは, $2\pi \times 9 \times \frac{60}{360} = 3\pi$ (cm)

問10 (a 本の鉛筆を配ったときの余りの鉛筆の数) ≥ 10 より, $a - 4b \geq 10$

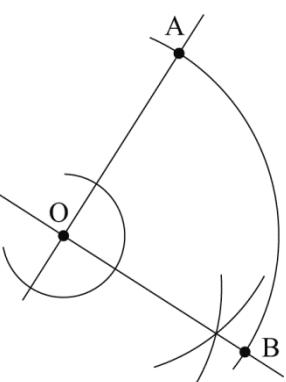
問11 $\triangle OAB$ と $\triangle OAC$ は二等辺三角形だから, $\angle OAB = 17^\circ$, $\angle OAC = 31^\circ$ 三角形の内角と外角の性質より, $\angle x = 17^\circ \times 2 + 31^\circ \times 2 = 96^\circ$

問12 $(x-1)^2 = 3$ $x-1 = \pm\sqrt{3}$ $x = 1 \pm \sqrt{3}$

問13 度数が最も大きい階級は 8.0 秒以上 9.0 秒未満の階級。よって, 階級値は 8.5 秒。

問14 $y = -x^2$ について, $1 \leq x \leq 3$ のとき, y の値は $x=3$ で最小になり, $y = -3^2 = -9$ また, $x=1$ のとき最大になり, $y = -1^2 = -1$ よって, $-9 \leq y \leq -1$

●正答

問題番号		解 答	配点	備 考
2	(例) 問 1		4	
	問 2	$\frac{7}{36}$	4	
	問 3	$8a$	4	

●解説

2 問 1 直線 OA をひく。まず、点 O を通る直線 AO の垂線をかく。つぎに、点 O を中心とする半径 OA の円を点 A から時計回りにかき、先にかいた垂線との交点を B とする。

問 2 大小 2 つのさいころの目の組み合わせは、全部で 36 通り。そのうち、得点が 4 点になるのは、
(大, 小)=(1, 4), (2, 2), (2, 4), (3, 4), (4, 1), (4, 2), (4, 3) の 7 通り。

よって、求める確率は、 $\frac{7}{36}$

問 3 点 A は $y=ax^2$ 上の点より、 $A(2, 4a)$ 点 B は点 A と y 軸について対称な点だから、 $B(-2, 4a)$

よって、 $\triangle OAB = \frac{1}{2} \times 4 \times 4a = 8a$

● 正答

●解説

- 3 問1 靴の定価を x 円とすると、購入した金額の関係より、 $\left(1-\frac{3}{10}\right)x - 150 = \frac{2}{3}x$ これを解いて、
 $x=4500$ よって、求める定価は 4500 円。

問2 人数の合計が 35 人より、 $6+x+8+6+y+3=35$ 整理して、 $x+y=12 \cdots ①$ 平均値が 3 冊より、
 $(6+2x+24+24+5y+18) \div 35 = 3$ 整理して、 $2x+5y=33 \cdots ②$ ①、②を連立方程式として解くと、
 $x=9, y=3$

●正答

問題番号	解 答		配点	備 考
4	問 1	<p>〔証明〕</p> <p>(例)</p> <p>△ACD と △ABE において 弧 AD に対する円周角の大きさは等しいから $\angle ACD = \angle ABE$①</p> <p>半円の弧 AC に対する円周角は直角だから $\angle ADC = 90^\circ$②</p> <p>仮定より $\angle AEB = 90^\circ$③</p> <p>②, ③より $\angle ADC = \angle AEB$④</p> <p>①, ④より 2 組の角がそれぞれ等しいから $\triangle ACD \sim \triangle ABE$</p>	7	
問 2	(1)	$4\sqrt{3}$ (cm)	3	
	(2)	$90 - \frac{a}{2}$ (度)	4	

●解説

- 4 問 1 円周角の定理と AC が直径であることを利用して、大きさの等しい角を見つける。
- 問 2 (1) △ABD において、 $\angle ADB = 90^\circ$ だから、三平方の定理より、 $BD = \sqrt{6^2 - 2^2} = 4\sqrt{2}$ (cm)
- △ACD において、 $\angle BDC = 90^\circ$ だから、 $BC = \sqrt{(4\sqrt{2})^2 + 4^2} = 4\sqrt{3}$ (cm)
- (2) $AB = AC$ より、 $\angle ACB = (180^\circ - a^\circ) \div 2 = 90^\circ - \frac{a^\circ}{2}$ △CDE において、
- $$\angle CDE = 180^\circ - 90^\circ - \left(90^\circ - \frac{a^\circ}{2}\right) = \frac{a^\circ}{2}$$
- $$\angle BDE = 180^\circ - \angle ADB - \angle CDE = 180^\circ - 90^\circ - \frac{a^\circ}{2}$$
- $$= 90^\circ - \frac{a^\circ}{2}$$

●正答

問題番号	解 答	配点	備 考
5	問 1 48 (cm ³)	2	
	問 2 (例) 点 P が A を出発して 3 秒後から 4 秒後までのグラフの 傾きは $\frac{144-108}{4-3} = 36$ であるから, x と y の関係の式は $y=36x+b$ と表すこと ができる。 グラフは点 (3, 108) を通るから $108=36 \times 3 + b$ よって $b=0$ したがって, 求める式は $y=36x$ 答え ($y=36x$)	7	
	問 3 イ	3	
	問 4 $\frac{3}{2}$ 秒後, $\frac{151}{16}$ 秒後	5	

●解説

5 問 1 $x=2$ のとき, $AP=3 \times 2=6(\text{cm})$ $AQ=2 \times 2=4(\text{cm})$ 三角錐 AEPQ の体積は,

$$\frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 6 \times 4 \times 12 = 48(\text{cm}^3)$$

問 2 $3 \leq x \leq 4$ のとき, グラフは $(3, 108)$, $(4, 144)$ を通る直線だから, 傾きは, $\frac{144-108}{4-3} = 36$

求める式を, $y=36x+b$ とし, $x=3$, $y=108$ を代入して, $108=36 \times 3 + b$ $b=0$ よって, $y=36x$

問 3 $4 \leq x \leq 7$ のとき, P は BF 上, Q は DH 上を移動する。このとき, 三角錐 AEPQ において, P から AE にひいた垂線の長さは 9cm, Q から AE にひいた垂線の長さは 8cm と一定である。よって, その体積は, $\frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 12 \times 9 \times 8 = 144(\text{cm}^3)$ より, グラフは $y=144$ となる。よって, イ。

問4 直方体ABCD-EFGHの体積の $\frac{1}{32}$ は、 $8 \times 9 \times 12 \times \frac{1}{32} = 27(\text{cm}^3)$

$$7 \leq x \leq 10 \text{ のとき, } P \text{ は } FE \text{ 上, } Q \text{ は } DH \text{ 上にある。このとき, } y = \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 12 \times 8 \times (30 - 3x) \\ = -48x + 480$$

$x = 10$ のとき, P は点 E と一致し, Q は点 H と一致する。

よって, $y = 27$ になるのは, $0 \leq x \leq 3$ のときと, $7 \leq x \leq 10$ のとき。

$$0 \leq x \leq 3 \text{ のとき, } y = \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 3x \times 2x \times 12 = 12x^2 \quad 27 = 12x^2 \text{ より, } x^2 = \frac{9}{4} \quad x > 0 \text{ より, } x = \frac{3}{2}$$

$$\text{また, } 7 \leq x \leq 10 \text{ のとき, } 27 = -48x + 480 \quad 48x = 453 \quad x = \frac{151}{16} \quad \text{よって, } \frac{3}{2} \text{ 秒後と } \frac{151}{16} \text{ 秒後}$$

●正答

問題番号		解 答		配点	備 考
6	問 1	(1)	($n=$) 5	2	
		(2)	6 (個)	2	
	問 2	(例) 1辺の長さが 1 cm のすべての正方形の個数は $3a^2$ 個 AC が通る正方形の個数は $3a$ 個 したがって $3a^2 - 3a = 168$ $a^2 - a - 56 = 0$ $(a+7)(a-8) = 0$ $a = -7, a = 8$ a は正の整数だから $a = 8$		7	
問 3		37, 39, 45		6	

●解説

6 問 1 (1) $a=3, b=4$ のとき, AB に平行な線と交わる点は 3 個, AD に平行な線と交わる点は 2 個。よって, 計 5 個。

(2) AC が通る正方形の数は 6 個。

問 2 $b=3a$ のとき, AC が通る正方形の個数は $3a$ 個と表せる。

よって, $a \times 3a - 3a = 168$ $3a^2 - 3a - 168 = 0$ $a^2 - a - 56 = 0$ $(a+7)(a-8) = 0$ $a > 0$ より, $a = 8$

問 3 $a=9$ のとき, 格子上で交わらないとすると, $n=44$ より, $9-1+b-1=44$ $b=37$

9 と 37 の公約数は 1 のみだから, 格子上では交わらないので, $b=37$ は問題に合う。

9 と b の値に 1 以外の公約数があれば, 格子で交わる点が存在する。格子上で交わり, $n=44$ になるのは $b > 37$ で 3 の倍数になるとき, また, 格子の点は最大で 8 個である。

$b=39$ ならば, AC は右に 13 下に 3 ずつ進む直線になるから, 格子上の点は 2 個。

よって, $n=9-1+39-1-2=44$ よって, 問題に合う。

$b=42$ ならば, AC は A から C に右に 14, 下に 3 ずつ進む直線になるから, 格子上の点は 2 個。

よって, $n=9-1+42-1-2=47$ より, 問題に合わない。

$b=45$ のとき, AC は A から右に 5, 下に 1 ずつ進む直線になるから, 格子上の点は 8 個。

よって, $n=9-1+45-1-8=44$ より, 問題に合う。

$b > 45$ においては, 格子点は最大でも 8 個だから, $n=9-1+b-1-8=b-1 > 44$ より, 問題に合う b は存在しない。よって, $b=37, 39, 45$